

受付番号

5

許可番号

大歯医倫 第 111161 号

研究課題名

下顎枝矢状分割術術後における下唇知覚障害の出現に影響する因子の検討

研究責任者

本橋 具和

申請者

本橋 具和

研究終了日

2025 年 3 月 31 日

所属

口腔外科学第二講座

所属

口腔外科学第二講座

職名

講師

職名

講師

申請の概要

下顎枝矢状分割術はわが国においても顎変形症に対して最も多く施行されている手術であるが、術後合併症としてオトガイ神経領域の知覚障害が出現することがある。知覚障害は下顎管の走行等の解剖学的な構造や術式（手術時間や移動量等）との関連性が報告されている。

そこで、本研究では、過去の診療録に記載されている術前、術後 1 週間、1 か月、3 か月、6 か月、9 か月、12 か月に実施されたオトガイ神経領域の知覚障害の評価、診療録の手術記録に記載されている所見および術前に撮影された CT 画像による下顎管の走行等の解剖学的な構造を調査することにより、術後の知覚障害の頻度と解剖学的な構造との関連性を解明し、術前の患者に知覚障害の発生頻度や経過、患者自身の CT 画像からの知覚障害出現リスクを説明することにより、術前の患者の不安を解消する一助になることが期待される。